

# 香美町内海水浴場新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

## 海水浴場

- ① 発熱が軽度であっても咳・咽頭痛、けん怠感等の症状がある人は利用しないように呼び掛ける。
- ② 駐車場に入場の際、来訪者に三密を回避するよう周知する。
- ③ 砂浜では、間隔を空けて過ごしてもらうよう看板、ポスター、放送等により周知徹底する。
- ④ ビーチボール、フリスビー、サッカー等、他のグループの方への接触が懸念される行為を行わないように呼び掛ける。
- ⑤ 手洗い、咳エチケットの徹底を呼びかける。

## 海の家

- ① 利用者の氏名・住所を把握し、感染が発生した場合の利用者への確実な連絡と行政機関による調査への協力を備える。
- ② 入場制限や座席数制限を行う等、人数制限を行う。
- ③ できるだけ団体での利用は避け、少人数での利用を促す。
- ④ テーブルは、飛沫感染予防のために、適切な間隔を空けて座れるように配置を工夫する。
- ⑤ 近距離での会話や大声は控えてもらう。
- ⑥ 滞在時間をできるだけ最小限にしてもらう。
- ⑦ 料理等の注文は、混雑を避けるため代表者が行うように周知する。
- ⑧ 順番待ちができる場合は、従業員が間隔を保つように誘導するか、または整理券の発行等により行列を作らない方法を工夫する。
- ⑨ 施設内の清掃を徹底し、多数の人が触れる箇所はこまめに清拭消毒を行う。また、テーブル、イス、メニューブック等はお客様の入れ替わる都度、清拭消毒を行う。

## レンタル物品

- ① うきわ、ゴーグル、パラソルなど来訪者が共同で使用するレンタル物品の消毒を徹底する。

## 更衣室・シャワー室

- ① 窓を可能な限り解放し、換気を徹底する。
- ② 密集を防ぐため、人数制限を行う。
- ③ 設備・備品の清拭消毒を行う。

## 監視人

- ① ライフセーバー等の健康チェックを徹底するとともに、救護者の氏名・住所を把握し、感染が発生した場合の救護者への確実な連絡と行政機関による調査への協力を備える。
- ② 利用者から、風邪の症状が続いている、息苦しさ、強いだるさ、高熱など新型コロナウイルス感染症が疑われるような症状を申し出られた場合は、下記の専用相談窓口へ相談するよう促す。

専用相談窓口（兵庫県 帰国者・接触者相談センター）

○豊岡健康福祉事務所

(0796) -26-3660・・・平日の9時00分～17時30分

○新型コロナ健康相談コールセンター

(078) -362-9980・・・平日・休日ともに（9時00分～20時00分）

FAX:078-362-9874